

私の学び舎 夢の扉

新潟県立大学 人間生活学部

子ども学科 3年

吉田 瞳さん

2009年4月、新潟県は東アジア交流の拠点となる地勢的な特性と豊かな自然、食の強みを生かした地域づくり、それを担う人材育成を理念とした県立大学を開学した。

この新設大学は、国際地域学部と人間生活学部の2つの学部を持つ、1学年240人のこぢんまりとした大学である。キャンパスは、新潟市の中心部から東へバスで約30分、住宅地の一角にある。

人間生活学部には、吉田さんの学部は、「育」と「食」をそれぞれキーワードとする子ども学科と健康栄養学科の2つの学科がある。子ども学科は次の世代を担う子どもを育てるとして、夢などを尋ねてみた。



「私の学科は1学年40人の1クラスです。基礎課程中心の2年間はほとんどみんな同じ授業を受けますのだから、そのための国家試験受験資格も取れると教えてもらったんです」

「また、短大を出て専攻科にいる先輩に聞きますと、2年間では、1年時は授業がびっしりで、2年目にはすぐに就職活動となり、落ち着いて勉強ができない、という話を聞きました」と、語ってくれた。

彼女が、社会福祉士の国家資格を取って、障害者、特にうつ病やパニック障害などの精神障害者を支援できるカウンセラーの仕事に就きたい、と願っている。3年になって履修している「相談援助演習」でカウンセラーの経験を積んでいる。

「心のケア」のカウンセラー

大学の前身が、約50年近い歴史を持つ県立新潟女子短期大学といふこともあって、うっそうとした樹木に囲まれた瀟洒とした校舎を持つキャンパスは、女子大の雰囲気が色濃りにうかがわれる。

子ども学科では、卒業後の進路を想定して、6つの履修モデル——①幼稚園教諭、②保育士、③幼稚園教諭・保育士、④幼稚園教諭・保育士、⑤保育士・社会福祉士、⑥免許資格を取らない——があり、学生は自分の希望のコースに必要な教科を履修している。望みさえすれば、幼稚園教諭、保育士、社会福祉士受験資格の3つの資格を卒業と同時に取得することができる。

1種、2種の違いはあるが、幼稚園教諭や保育士資格ならば短期大学や専門学校でも取得できるのは、と聞くと、「今求められている幼稚園教諭や保育士は、子どもだけでなく、子どもの保護者や地域の子育て家庭に対する支援まで行う必要があり、そのためには、福祉や心理などの知識や技術が欠かせません。4年間に福祉系の科目も多く履修できるのだから、現場に必要な知識や技術が学べるんです」

また、短大を出て専攻科にいる先輩に聞きますと、2年間では、1年時は授業がびっしりで、2年目にはすぐに就職活動となり、落ち着いて勉強ができない、という話を聞きました」と、語ってくれた。



正門横の前庭は、学生たちの絶好の憩いの場。授業の合間におしゃべりの花が咲く

「私は心理学、特にカウンセリングに興味を持っていて、この大学ではその方面の勉強はできないんじゃないかと思っていました。先生に相談したところ、この大学ではメンタルソーシャルワーカー、つまり精神保健福祉士の受験資格は取れないけれども、自分が勉強したい障害者、高齢者のカウンセラーの勉強はできるし、そのための国家試験受験資格も取れると教えてもらったんです」

宝くじは、地方自治体の公共事業等に幅広く使われています。



宝くじの収益金は、病院や検診車、図書館や動物園、災害に強い街づくり、緑あふれる公園、美術館など、皆様の暮らしに役立てられています。